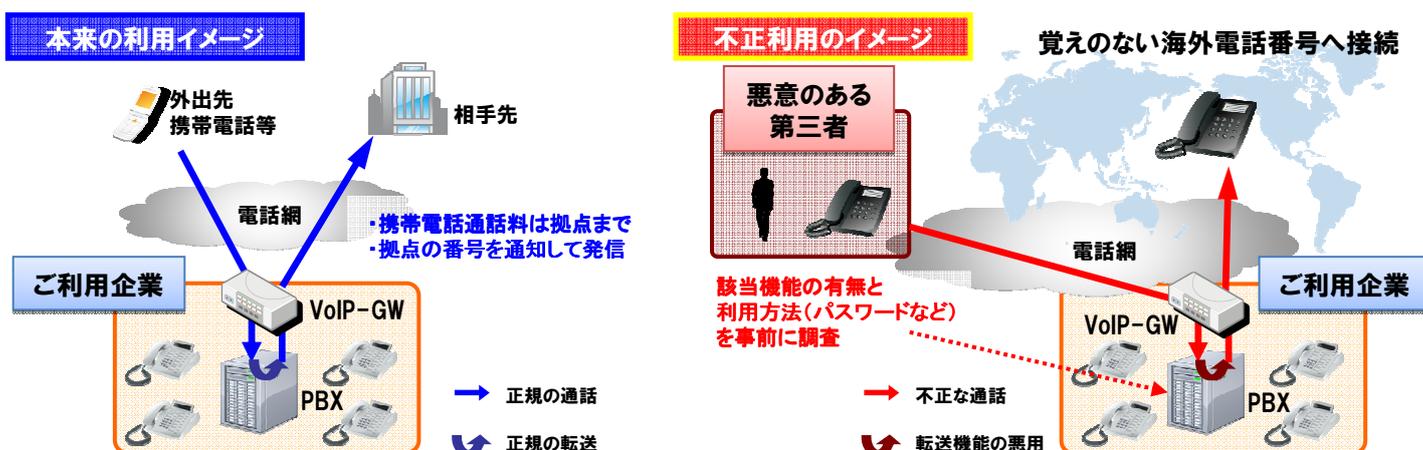


## 第三者による不正な電話利用 発生事例

### 【事例 1】 PBX(電話交換機)の機能を悪用した不正利用

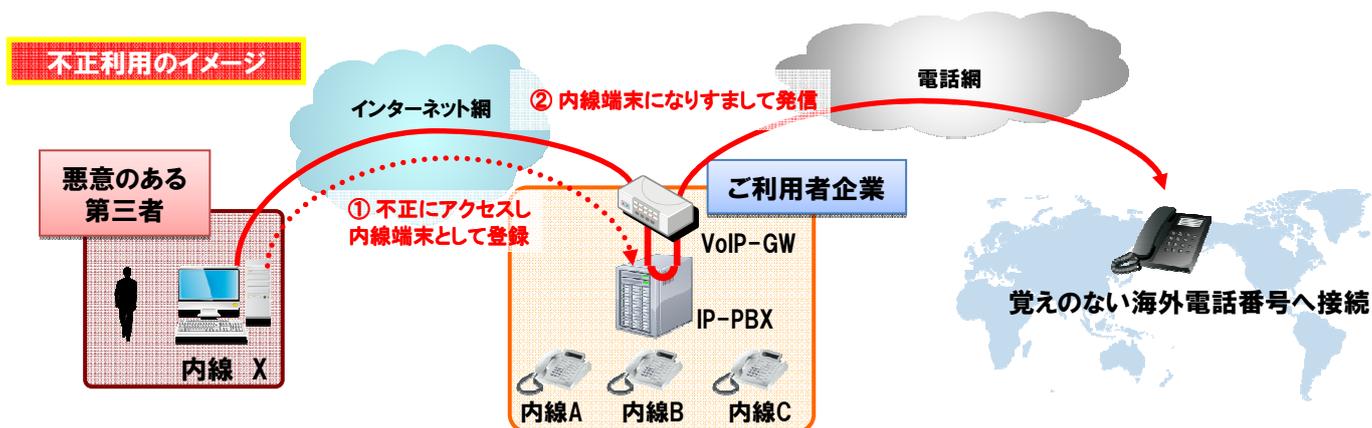
拠点内のPBX（電話交換機）が有する外線転送機能※を悪用し、第三者がご利用者様の回線（通話料負担）を使用して、覚えのない海外の電話番号へ国際通話を行っていた。

※ 外出者の携帯電話通話料負担の軽減や携帯電話から拠点の番号を通知して発信することなどを意図した機能。すべてのPBXが外線転送機能を有している、もしくは機能を有効にしているわけではありません。



### 【事例 2】 電話設備のセキュリティ対策の不備を狙った内線端末のなりすまし

お客様の拠点の外部から、インターネット経由で拠点内の内線端末になりすまし、外部からお客様の電話回線を使用して、覚えのない海外の電話番号へ国際通話が行われていた。



#### 【主な対策】

- ・ 機器やソフトウェアの設定を確認し、意図しない外部からの接続が可能な状態に無いかを確認する
- ・ 外部からの接続時に利用するパスワードを定期的に変更する
- ・ 機器のアクセスログの定期的な確認により、不審なアクセスの有無を確認する
- ・ 国際通話を利用しない場合は、海外向けの電話発信を休止する  
(海外向けの電話発信休止につきましては、弊社営業担当までご相談ください)